

公表内容

9月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、食料品工業、化学工業などが上昇したことから、2か月連続のプラスとなった。

○概況

生産、出荷は上昇、在庫は低下で推移

◆9月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	114.4	1.6	2か月連続+	116.2	0.8	2か月連続+
出荷	120.4	2.9	2か月連続+	123.2	▲ 0.6	2か月ぶり-
在庫	90.2	▲ 3.2	2か月ぶり-	88.5	▲ 11.2	13か月連続-
在庫率	81.7	2.6		75.7	▲ 11.7	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月連続プラス、原指数で、2か月連続のプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月連続プラス、原指数で、2か月ぶりのマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、13か月連続のマイナスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産> 上昇：食料品工業（8.6%）、化学工業（9.6%）

<出荷> 上昇：化学工業（9.8%）、食料品工業（5.3%）

<在庫> 低下：化学工業（▲ 11.8%）、輸送機械工業（▲ 29.8%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇：印刷業（24.5%）／低下：木材・木製品工業（▲ 22.9%）

<出荷> 上昇：印刷業（24.7%）／低下：木材・木製品工業（▲ 12.1%）

<在庫> 上昇：その他製品工業（42.4%）／低下：輸送機械工業（▲ 29.8%）